

広
報

2011. 1 No. 58

あびら



明けまして

おめでとぅございます



安平町長 瀧 孝

町民の皆様には、輝かしい新春を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

昨年は、参議院選挙の結果、与野党逆転のねじれ現象が再来し、政界は混迷の度を深めています。

また、国内経済においては依然厳しい状況ではありますが、緩やかながら景気を持ち直しが見られるようになっております。

しかし、自立的回復力は依然として弱く、円高の進行、長期化やデフレの進行により先行きは不透明といえます。そのような中、明るい話題としては、鈴木章さんのノーベル化学賞の受賞は、同じ管内出身者として大変喜ばしく思っているところであります。

農業では、昨年は全国的な猛暑による農作物被害や低調な作況に加えて、TPPの参

加選択の行方等が議論されており、米などの重要品目について、適切な関税措置がなければ、その影響は農業だけでなく地域経済にも大きく影響するなど予断を許さない状況となっております。

町内では今春からいよいよ旭陽牧場が利用開始となり畜産振興に貢献されるものと期待しています。

一方、昨年はジュニアスポーツ選手たちの活躍があり、特に早来中女子スピードスケート部の全国優勝は喜ばしい限りで、今年は史上初の4連覇の達成が期待されます。

また、スピードスケートにおいての功績が認められ、北海道スポーツ賞に中村駿佑さ



ジュニアW杯男子500mで3位に入賞した中村駿佑選手(写真右 11月20日苫小牧市)

ん、中村奨太さん、北海道スポーツ奨励賞に中村隼人さんのご兄弟3名が、それぞれ受賞されました。

安平町民として大いに誇りを感じています。

安平町の現状についてお話ししますと、昨年国勢調査が実施され、町民の皆様にもご協力いただいたところですが、住民基本台帳上の人口が9、000人を割り込み、減少は深刻な問題となっております、現状のペースでいくと2035年には6、138人と予測され、今後も人口が減少していくことが予想されます。

このような現状を踏まえ町では、人口確保対策として移住促進事業や定住促進条例に基づき様々な助成を行っていますが、今年には新たな人口増加対策として、民間との連携によるアパート住宅建設助成の検討や、町外からの就労者の移住、定住に向けた施策、教育や福祉の連携による将来人口の増加などを安平町への定住につなげていきたいと考えております。

更に本年度予定される事業としては、以前から懸案であ



追分中学校改築工事は既に着手され、平成24年度の完成を目指す

りました統合学校給食センターの新築や追分中学校の改築工事をはじめ、早来小学校についても耐震診断を実施する予定で、子どもの教育環境の安全、安心を確保する重要な事業であります。

また、昨年は私が安平町長として2期目のスタートとなった年でしたが、これまで初代町長として町民の皆様が『合併して良かった』と心から思えるまちづくりに向け、全力投球で1期目の公約実現に努力して参りました。

しかし、これまでの4年間は長年の懸案となっていた各地域課題の解消や基盤整備による、均衡した発展を目指して参りましたが、本当の意味での「まちづくり」とは、都

市基盤整備などの財政論のみ

ならず、主人公である町民が、地域という垣根を越えて一丸となり安平町を創り上げていくことであるのだと、改めて痛感しているところであります。

このことから、現在本町では町民と行政が互いに力を合わせ「チームあびら」の合言葉のもと、たがいに敬愛し、地域で支え合うことができる協働のまちづくりを目指し「まちづくり基本条例」の策定を進めているところであります。

最後に安平町まちづくりのテーマである「くらしの笑顔が広がるぬくもりと活力と躍動のまち」の実現のため、また、本町がこれまで以上に魅力ある元気なまちとして発展していくために、町民の皆様をはじめ各企業や地域団体の皆様にお力添えいただきながら、山積する課題に全力で取り組んでいく所存であります。

今年1年が町民の皆様にとりまして幸多き卯年となりますよう、心からご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

町民の皆様へ

付託に応えられる議会を



安平町議会議長
山田尚孝

二〇一一の年頭にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましてはご家族お揃いで、すこやかな希望に満ち溢れた新春をお迎えのことと衷心よりお慶び申し上げます。

新年を迎えたと言っても、出口の見えない混迷した政局が続いており、年明け解散さえささやかれています。

また、尖閣諸島沖での中国漁船の衝突事件、北朝鮮の韓国砲撃など東アジアの緊張状態が一気に高まっています。

また、出口の見えないデフレ不況の中で、景気の先行き不安がささやかれ、若者の就職難が大きな社会問題となっています。

こうした中で、本町はまだ

健全な財政運営を続けておりますが、いつ厳しい財政状況を強いられるかわかりません。

いまは極めて順調な歩みを続けておりますが、医療・教育・環境問題など、数多くの問題を抱えております。

町の人口は十一月末現在で九千人と今や八千人代に突入する寸前であり、これ以上の減少が続きますと町の活力も大きく影響してきます。

本町でも昨年からの取り組みでいるように思い切った施策が必要です。

また、町内に住む高齢者の割合も三割に突入します。

この中で国保会計の赤字の危機が大きな問題となつております。

このことにも早急に取組まなくてはなりません。

また、安平町を第一線で支えている商業・農業の問題も数多く抱えています。

更には多くの企業も疲弊しきつた状況にあり、議会として各企業を元気づける目的をもつて訪問してほしいという要望も寄せられております。

町民の皆様の要望には真摯に対応していきたいと考えて

います。

どうぞ皆さんのご意見ご要望などがありましたらお寄せください。

名古屋市、阿久根市に見られるように、今や首長と議会の関係が問われています。

そうした動向にしっかりと目を向けながら議会としては今後も議会報告会・懇談会などを通しながら町民の皆さんとコミュニケーションを図つて参りたいと考えています。

今期は今まで積み上げた議会改革のさらなる前進、それらをもとにした議会基本条例の制定を図り、町民の皆様の付託に応えられるべく確実な歩みをつけて参りたいと考えています。

最後に町民の皆様にとりまして、幸せに満ちた年となりますよう十四名の議員一同心からお祈り申し上げます。

謹賀新年

安平町

町長 瀧 孝

副町長 幅田 和夫

田上 晴正

安平町議会

議長 山田 尚孝

副議長 島田 俊明

議員 鳥越真由美

星 志直

佐藤 進

高山 正人

多田 政拓

牧田 弘満

谷村 琢哉

田村 興文

奥野 嵩

納口専納助

小笠原直治

安平町農業委員会

会長 楠野 公夫

職務代理 山田 之博

委員 大井 信弘

小西 和也

谷口 一美

二又 哲雄

田中 哲也

橋本 善一

山野 宏

鈴木 昭男

鳴 敏樹

富樫 儀禮

大久保五十六

宮崎 義廣

西島 和行

梅田 鋭敏

山木 穰

安平町教育委員会

教育長 豊島 滋

委員 古卿 誠幸

職務代理 磯部 正宏

委員 五十嵐まゆみ

平沖 道治

喪中により新年のあいさつを控えさせていただきます。

議会議員 工藤隆男

農業委員会委員

大塚 武

安平町の除雪対策について

今年も雪の季節がやってきましたが、皆さんの冬の生活の安全・安心確保のために毎年除雪対策に町は予算を確保しています。

しかし町だけで行う除雪ではすべてを解決できない雪との戦いには皆さんにも守っていただきたいルールや手助け（協力）が必要です。

●町が行う除雪には？

道路は町道の管理として除雪・排雪を行っています。公共施設などはそれぞれの管理体制で実施されています。

また地域の協力（ボランティア）で実施されている道路や施設もあります。



雪は、楽しさも与えてくれますが、冬の生活にいろいろな影響も及ぼします。

●除雪の目的（考え方）

町道の除雪は、通常は車輛の通行確保や通学路などの確保を目的に行われています。

除雪は原則早朝4時からはじめられ通勤や通学の通行に支障がでないよう夜間作業を行うこともあります。

●町道の除雪出動基準は？

目安として、10cmを超える降雪があり、車の走行に支障があると予測されるときや風雪や吹きだまり、ザクザク路面などの状況に応じた出動をしています。

但し、次のような場合、作業を見合わせる場合があります。

- ・気温が高くすぐに融雪が予測される。
- ・雪の降り方が激しく作業の危険や事故の発生が心配されるなどの場合や作業が追いつかないと予測される場合などがあります。

●安平町では一度にどのくらいの除雪を行っている？

降雪により出動する範囲は町内総延長230kmにも及びます。

1台で行っている訳ではありませんが「なかなか来ない」と思われても限界のある広い範囲で作業を行っており、安全に目的を達成することも重要で、早朝や夜間の作業、出動時間の調整も行いますのでご理解をお願いします。

●どんな体制で

町が保有する除雪車と委託業者の作業車などを加えて対応しています。

町では、除雪トラックやロータリー除雪車などを配備し、主な町道（歩道）の除雪を行い、地元の業者の委託作業車を含めた計30台ほどで除雪に当たっています。

町有作業車

除雪トラック専用車	2台
ロータリー式除雪車	2台
ダンプトラック	1台
グレーダー	1台
小型除雪機	2台



今年度更新された除雪トラックグレーダー機能等を持つ特装車

●町の除雪予算は？

今年の冬の除雪予算は、金額にして4千2百万円程度を確保しています。

これらは除雪、排雪を行うため業者に委託をする経費や、スノーボールのなどを設置する金額となります。

そのほかに本年は平成3年に購入した除雪トラック専用車の更新として3千万2百万円の購入費があります。（国土交通省補助金を受け、11月25日納車されています。）

このほかに、町では公共施設ごとに別の予算を確保して対応しています。

●町民の方の協力

道路の除雪は通行確保を前提に実施されていますので、その際には多くの雪が残されることがあります。

これにより家の前などにかかる部分つまり間口の除雪については、どうしても町民の皆さんの協力なくしては成り立ちません。

また、路上駐車はきれいな除雪ができないばかりでなく、除雪車の減速による作業時間の遅れや狭くなった道幅での交通障害や事故の原因となります。

冬期間の安全な通行の確保のために皆さんのご協力をお願いいたします

●個人の方への除雪の対策

福祉・介護の分野では身体しようがい者などへの除雪支援策はありますが、利用料が生じることやその他の要件があります。（広報あびら12月号P16参照）

除雪事業は、町民皆様の協力とご理解があつて成り立っています。

町道除排雪に関してのお願い

今年もこれから本格的な除排雪のシーズンとなり、町民の皆様も何かとご苦労されることと思います。町では冬期間の交通確保のため除排雪業務を行っています。作業をスムーズに行うために次のことについて、町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

問合せ 建設課 ☎ 2496

除雪時間

町道の除雪は、原則として早朝4時から行い、降り始めの時間帯や、雪の量などにより出動時間が前後する場合があります。

除雪作業をスムーズに行うため、ご理解とご協力をお願いします。

路上駐車は、しない・させない

路上駐車をされると除雪作業がきれいに行えず、付近の方々が大変迷惑をします。路上駐車は絶対に“しない・させない”ようにお願いします。

※万が一路上駐車によって残った雪の除雪は、駐車された方の責任において行ってください。

玄関先に残った雪の除雪にご協力を

各家庭で除雪した後に除雪車が道路の雪を置いていくとの苦情が多く寄せられます。

限られた予算と除雪機械で対応しているため、**玄関先をきれいに除雪することはできません。**

玄関先に残った雪は、それぞれの家庭で処理していただくようご協力をお願いします。

除雪作業中の問合せや苦情には、対応できない場合や全体作業を更に遅らせる要因となります。

道路に雪を捨てないで

宅地内の雪を道路に出すと、交通障害や交通事故などの原因となる恐れがあります。道路に雪を捨てないようにお願いします。

道路に捨てることで路面が荒れます。(デコボコに)

排雪は指定の場所へ

排雪は、町が指定している雪捨場へ運ぶようにお願いします。(雪捨場案内図参照)

雪捨場は多くの方が利用する場所ですので、次の方の利用を考えて奥の方から順次捨ててください。

雪捨場案内図



任意の予防接種費用助成について

町では各種予防接種の助成を行っていますが、近年新たに国の承認を得て効果が高いとされながら接種料金が高額なことなどで普及が進んでいなかった3種類のワクチンについて、助成の開始と変更がなされました。

これらはすべてが任意の予防接種で**接種の義務はありません**が、国へのワクチンを制度化や特に要望や期待の高い予防接種です。

接種はご自身（保護者）の判断ですが、**助成要件にあった接種の場合は費用助成を受けることができます**のでご確認ください。

なお、助成対象者には事業の詳細や予診票を送付する予定です。
（安平町に住所を有する方が対象です）

子宮頸がん予防ワクチン

国内で年間約3,500人の女性の死因となっている子宮頸（けい）がんを予防するワクチンは、「予防できる唯一のがん」といわれるほど感染前のワクチン接種によって、頸がんの原因の約7割を占める

助成対象者	中学1年生の年齢の女子
平成24年3月までの経過措置	中学1年生から高校1年生の年齢の女子 <small>（生年月日によっては期限が迫っている場合がありますのでご注意ください。）</small>
接種医療機関	医療法人同和会 追分菊池病院 医療法人社団 畑山医院 医療法人社団誠医会 早来医院
用意するもの	予診票
接種回数	3回
助成額	全額助成 <small>（上記対象年齢・医療機関での接種が条件で回数分の助成が受けれます。）</small>
申請手続など	必要ありません

ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染予防が期待できるとされています。

接種開始年齢や費用など課題が多かったのですが、国の助成開始にあわせて実施を始めることとなりました。



小児用肺炎球菌ワクチン

肺炎球菌感染症として特に2歳以下では、脳を包む膜にこの菌がつく細菌性髄膜炎（さいきんせいずいまくえん）が多くみられこの菌による髄膜炎が年間200人くらい発生しています。

助成対象者	5歳未満の乳幼児
接種医療機関	医療法人同和会 追分菊池病院 医療法人社団 畑山医院 医療法人社団誠医会 早来医院
用意するもの	予診票・母子健康手帳
接種回数	接種開始年齢により1回～4回
助成額	全額助成 <small>（上記対象年齢・医療機関での接種が条件で回数分の助成が受けれます。）</small>
申請手続など	必要ありません

肺炎が12,000人、この他、重い中耳炎や肺炎、菌血症や敗血症も起こします。

欧米などの先進国では子どもに有効な小児用肺炎球菌ワクチンが使用されて発症者が激減している実績があり以前からワクチンの有効性が報告されておりました。

インフルエンザ菌b型ワクチン

ヒブ髄膜炎とはヒブ（H i b：ヘモフィルス・インフルエンザb型菌）という名前の菌による細菌性髄膜炎のことです。

細菌性髄膜炎は以前は脳膜炎といわれ、脊髄や脳を守る膜（髄膜）に細菌が感染し、発熱・嘔吐・頭痛（不機嫌）などを主な症状とする重篤な病気です。

死に至ることもあり、生存し得ても様々な後遺症を残す可能性がある怖い病気です。

	2011年1月1日からの接種	2010年12月31日までの接種
助成対象者	5歳未満の乳幼児	2歳未満の乳幼児
接種医療機関	医療法人同和会 追分菊池病院 医療法人社団 畑山医院 医療法人社団誠医学会 早来医院	同 左
用意するもの	予診票・母子健康手帳	母子健康手帳
接種回数	接種開始年齢により1回～4回	接種開始年齢により1回～4回
助成額	全額助成	半額助成 (生活保護世帯は全額)
申請手続など	必要ありません	役場窓口で早めに払戻しを受けてください



ヒブ髄膜炎は病状が重く後遺症を残す頻度も高いとされ、町ではこれまでに特に罹りやすい年齢0歳（生後4ヶ月頃）から2歳までを対象に助成をしてきましたが、今回その対象年齢を5歳未満まで拡大し（罹患率が5歳を超えると減るとされる）助成額も全額助成することとしました。

一般的な予防接種の受け方

病気になってから治療するより、予防接種でしっかり予防することで重篤化や後遺症を残さないなど、体の負担をすくなくする目的があります。

一般の予防接種はこの医療機関でも受けられますが、今回ご紹介した町からの助成を受ける場合または医療機関によっては予防接種を実施していない場合がありますので、各予防接種の接種方法や町の助成要件などを良くご確認のうえ対応をお願いします。

町が実施する予防接種のほとんどが、自ら医療機関に行つて受ける「個別接種」になっています。

公費でできる予防接種の実施医療機関は限られていて、受入が可能な医療機関でも接種者の希望する時期や時間に対応できるとは限りませんので事前に医療機関への確認をお願いします。

予防接種は、当日の体調や持病（アレルギー）などによって必ずしも「受けたほうが良い」ことばかりではありません。予診票の記入や医師との問診を行ったうえで、本人の判断で実施することが原則です。（未成年者は親の同意が必要となります。）

また予防接種には副反応が稀にでる場合がありますので、必ず医師とご相談のうえ、実施してください。

相談やご不明な点の問合せは

健康福祉課 健康推進グループ

☎ ⑤ 4 5 5 6

12月のどきどき

交通安全を願って

自分で作成した「しめ縄」をドライバーに渡して交通安全を呼びかける活動が今年も追分の弥生パーキングエリアで実施されました。

12月10日実施された啓発活動には老人クラブ友の会、交通安全指導員、苫小牧警察署員も加わり40人程の参加者で交通安全を呼びかけました。

交通事故が増えるこれからの季節、用意した250個の「安全運転を！」と「スピードダウンを！」言葉を添えて交通安全の気持ちを届けました。



泳いだ歩いた6時間

12月5日町内外から90名が参加して第12回安平町6時間スイム&ウォーキング大会が開催されました。5歳から77歳の老若男女が、自分に合った泳法やウォーキングで、体に負担が掛からないよう休憩を挟みながらも繋いだ距離は1000、5000m。前回より参加者は減少したものの、距離は13、5000m長くなり、来年も記録更新に期待が持てそうです。



ロビーコンサート

12月5日15年ぶりとなるせいこドームで行われたコンサート

熟年バンド「ブルーサウンズ」が奏でる音楽は60年から80年代の歌謡曲やポップス。得意のベンチャー・ズナバーは訪れた方々をリズムに乗せて楽しませてくれました。



みんなのコンサート

11月27日、10年目を迎えた「コンサート in はやきた」は、500人程の人が集まり、多彩な出演者を迎えて早来町民センターで開かれました。

大ホールを埋め尽くす観客は、いろいろなジャンルの音楽を楽しみました。



安平町を拠点に音楽活動をしている根深さんは、毎月趣向を変えた内容でコンサートを行っています。12月18日 追分公民館ロビーに飾られたクリスマスツリー（写真右）の下でトロア・ボーテのコンサートが開かれ、美しい歌声を披露してくださいました。

同期生3名で結成されたトロア・ボーテの皆さんは、息のあった演奏はツリーに飾られた星のように観客に降り注ぎました。Trois Beaute はピアノ今井あゆみさん・ソプラノ根深 夏さん・フルート Senaさんで活動しています。



地域の福祉を担う 民生委員・児童委員を紹介します

12月1日付で民生委員・児童委員として委嘱された34名の方々を紹介します。
なお、任期は平成22年12月1日から平成25年11月30日までの3年間です。

民生委員・児童委員は、民生委員法により国から委嘱され、私たちの地域を暮らしやすいものにするために、さまざまな活動を行ったり、暮らしに関する相談を受けています。

暮らしのこと、困ったこと、悩みごとなど、どこに相談していいのか迷うことはありませんか？そんなときは、民生委員・児童委員にお気軽に相談してください。

主任児童委員は、児童福祉に関することを専門に担当し、民生委員・児童委員と連携しながら、地域における児童健全育成に積極的に取り組み、子どもたちが個性豊かに、たくましく、そして安全に安心して育っていけるような地域社会にするための支援活動を行っています。

問合せ 健康福祉課福祉グループ ☎⑤ 4556

民生委員・児童委員担当区域一覧

【民生委員・児童委員】

氏名	担当区域	氏名	担当区域
大塚 武	追分旭、追分向陽、追分美園	高田美代子	早来瑞穂、安平（瑞穂自治会区域・拓進）、早来緑丘
山木 勉	追分春日、追分弥生、追分豊栄	森田 孝子	安平（市街国道東側）
中村 力	追分青葉1丁目、追分青葉2丁目の一部	佐々木千花子	安平（市街国道西側・共栄・西安平）
笹嶋 早月	追分青葉2丁目の一部、追分青葉3丁目	川崎 尚子	早来守田、東早来
豊田 詔子	追分白樺1・2丁目	栗田 昌卓	早来北進
佐藤千代子	追分緑が丘、追分本町1丁目	畠山美恵子	早来大町（しらかば、ときわ5組から8組）
山岸まさ子	追分柏が丘、追分本町2・3丁目	山本 栄治	早来大町（あかね、ときわ1組から4組）
横山 和男	追分本町4・5丁目	小山 良雄	早来大町（あけぼの）
重平 悦子	追分本町6・7丁目、追分花園1丁目の一部、追分花園4丁目の一部	溝口 富夫	早来栄町（1丁目の一部、2丁目、4丁目の一部）
田口 重治	追分中央	下川原嘉子	早来栄町（1丁目の一部、3丁目、4丁目の一部）
土田恵美子	追分花園1丁目の一部、追分花園2丁目の一部、追分花園3丁目	松本 良子	早来北町（福祉住宅3棟・公住周辺）、早来富岡（北町近辺）、東早来（北町側）
谷村 正志	追分花園2丁目の一部、追分花園4丁目の一部、追分若草1丁目	三上 久恵	早来北町（町営住宅・福祉住宅2棟）
園部 理恵	追分若草2丁目	堀江 昭子	早来富岡、遠浅（酪農自治会区域）、早来新栄（北町近辺）
秦野久美子	追分若草3丁目	石井 一夫	早来新栄、早来源武、遠浅（東遠浅）
		那須 幸江	遠浅（市街国道東側）
		雄谷日出子	遠浅（市街国道西側・アイリス団地）

【主任児童委員】

氏名	担当区域	氏名	担当区域
柴田 純子	追分旭、追分向陽、追分美園、追分青葉、追分白樺、追分緑が丘、追分中央	工藤 康子	早来瑞穂、安平、早来緑丘、早来守田、東早来、早来北進、早来大町
岩佐喜久子	追分春日、追分弥生、追分豊栄、追分柏が丘、追分本町、追分花園、追分若草	椎葉 浄子	早来栄町、早来北町、早来富岡、早来新栄、早来源武、遠浅

秋の叙勲 瑞宝単光章

〈消防功勞〉
澤田弘士氏

町内追分在住の澤田弘士氏が平成22年秋の叙勲において瑞宝単光章を受章され12月7日追分庁舎において胆振総合振興局地域政策部長より伝達を受けました。

澤田氏は昭和43年12月に旧追分町消防団団員に奉職して以来、連続37年の永きにわたり消防業務に精励し、平成10年分団長、平成14年副団長、そして平成15年から勇退される平成18年3月までは団長として常に卓越した統率力を発揮されました。



澤田氏はその他にも追分町農業委員や追分町農業協同組合副会長・JAとまこまい広域理事のほか多方面にわたって活躍され消防団での功績や町の経済発展へのご活躍などが認められての受章となりました。

伝達後の懇談では「人の為に何か役に立つことをしたい」とはじめた消防団では、「51年の追分機関庫の火災等の大きなこともあったが、昔は川の増水などの出動も多く意外と忙しかった」と消防団での当時の活動や苦勞などをお話いただきました。

瑞宝章は、「国家又ハ公共ニ対シ積年ノ功勞アル者」に授与すると定められ（勲章制定ノ件3条1項）、具体的に「国及び地方公共団体の公務」または「公共的な業務」に長年にわたり従事して功勞を積み重ね、成績を挙げた者を表彰する場合に授与されます。

「北海道学び推進月間」

標語の入選

追分高校3年 北井沙也加さん
「増やしませんか。
あなたの心の本棚を」



北海道教育委員会が平成21年度から4月と11月を「北海道学び推進月間」と決め、この期間に学習や読書の大切さについて考えてもらい、表現した標語やポスターの募集を行っています。

追分高校ではこの取組みを授業で取上げ、今回はじめて標語の応募を行いました。全道から集まった500点以上の作品の中から高等学校の部、胆振管内から唯一入選作として選ばれた北井さんに、12月15日胆振教育局長より賞状の伝達が行われました。

北井さんは、「学びに関して本を読むとか限られたイメージではなく、日ごろの人の付き合いなど生活からも学びを得られることを標語にしてみたい」と奥の深い作品への思いをお話しをいただきました。

北海道学び推進月間で入選した作品は、「学力向上のための各種事業での重点的な取り組みや家庭学習や読書などを奨励する広報活動などに活用される予定です。」

北海道社会貢献賞

〈森を守り緑に親しむ功勞者〉

平成7年に設立した「学校のドングリの子孫を残す会」はミズナラの苗木づくりからはじめた町民協働の森林づくりの推進活動は、現在では「森林教室」「自然体験教室」の開催、無償提供で植樹をつづけている苗木も1,400本余りを数えるなど地域で幅広

く活動を行なっています。

これらの功績が認められ北海道社会貢献賞の受賞が決まり12月16日札幌市内のホテルで表彰式が行われました。



学校のドングリの子孫を残す会（会長 矢農完一）の9名を代表して賞状を受取る多田氏

森を守り緑に親しむ功勞者（緑化）の表彰基準には緑化の推進・指導・森林の環境教育に尽力し、若しくは貢献し、その厚生が極めて顕著であつて他の模範となる者となっています。
また10年以上行っていることも要件の一つとなっています。

輝かしい成績を称えて

町民スポーツ賞

12月22日、8月に長野県で開催された第12回日本ジュニアアトライアスロン選手権長良川大会ジュニア選手権A（U15）で優勝した追分中学校3年の工藤 鴻（ひら）さんの成績を称えて町民スポーツ賞が授与されました。

同校から全国大会で優勝者が出たのははじめてのことです、町長も母校の後輩への最高の賞の授与は感慨深げでした。

工藤さんには賞状及び記念品が町より渡されました。



町民スポーツ賞を受賞した工藤さん

平成22年度安平町子ども文化・スポーツ賞（前期）が決まりました。

受賞したのは、子どもスポーツ賞1名、同奨励賞に1団体と個人4名が選ばれ、12月22日の終業式に併せて表彰式が行われました。

受賞した生徒の紹介と成績については以下のとおりです。

【子どもスポーツ賞】



茂地 龍哉さん
(早来中3年)

【子どもスポーツ奨励賞】



追分中学校クラブ

【子どもスポーツ奨励賞】
個人



三島 千生さん
(追分中2年)



柳町 優裕さん
(追分中2年)



五十嵐 茜さん
(早来中3年)



石川 明早美さん
(早来中3年)

平成22年度安平町文化・スポーツ賞（前期）

平成22年4月1日～9月30日

氏名（学校名・学年）	種目	事績	表彰の種類
茂地 龍哉 (早来中3年)	カヌー	第65回国民体育大会カヌー少年男子スプリントカナディアンペアに出場	子どもスポーツ賞
追分中学校クラブ	軟式野球	全日本少年軟式野球北海道大会苫小牧支部予選で優勝し全日本少年軟式北海道大会に出場	子どもスポーツ奨励賞
三島 千生 (追分中2年)	陸上	苫小牧地方中学校新人陸上競技大会男子110mハードルで優勝し北海道中学校新人陸上競技大会に出場	
柳町 優裕 (追分中2年)	陸上	苫小牧地方中学校新人陸上競技大会男子砲丸投げで優勝し北海道町学校新人陸上競技大会に出場	
五十嵐 茜 (早来中3年)	ソフトテニス	中体連胆振四地区大会ソフトテニス競技女子個人戦(ダブルス)で第2位に入賞し北海道中体連ソフトテニス大会に出場	
石川 明早美 (早来中3年)			



11月27日
旭保育園おゆうぎ会



11月27日
はやきた子ども園生活発表会



11月28日追分幼稚園おゆうぎ会



町内の幼稚園や保育園では、いっぱい練習したおゆうぎやお歌を発表会でお披露目しました。よくできましたよ。



12月4日追分保育園おゆうぎ会



クリスマスケーキもらったよ

24時間チャリティ野球大会 in ABIRA 実行委員会から、町内の幼稚園と保育園の園児にクリスマスケーキが贈られました。グローブと野球ボールを飾ったケーキと野球場を再現した手作りケーキに園児たちはおおはしゃぎ。でも肝心のサンタの姿が見られなくて残念 (>_<)



追分保育園



追分幼稚園



旭保育園



はやきた子ども園



確定申告に関するお知らせ

問合せ 苫小牧税務署 ☎ 0144 - 32 - 3165
(苫小牧市旭町3丁目4番7号)

平成22年分の所得税（住民税及び個人事業税）の確定申告の受付が2月16日（水）から始まります。（還付申告書は、1月から受け付けています）

確定申告書は、「前年の申告書控え」や「確定申告の手引き」などを参考にご自分で作成し、お早めに提出してください。作成した確定申告書は、郵送等により提出できます。

なお、確定申告書は、国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp>）の「確定申告書等作成コーナー」で簡単に作成することができます。

作成した確定申告書は、そのままe-Tax（イータックス）で送信することができるほか、印刷して郵送等により提出することができます。

また、平成21年分の確定申告書をご自宅で国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」を利用して提出された方又は苫小牧駅前プラザe g a o 7階などの申告会場でパソコンを利用して提出された方のうち、利用者識別番号や予定納税額等をお知らせする必要がある方につきましては1月下旬に「確定申告のお知らせ」を送付しますので、こちらをご覧ください。

苫小牧駅前プラザe g a o 7階などの申告会場にお越しの際は、「前年の申告書控え」、「確定申告に必要な書類」及び印鑑をご持参ください。（「確定申告のお知らせ」が届いている方はそのお知らせも持参してください。）

申告会場 苫小牧駅前プラザe g a o 7階
期 間 1月20日（木）～3月15日（火）※期間中の土日、祝日を除く。
受付期間 9時～16時30分
※駐車場が大変混雑しますので公共交通機関をご利用ください。



さあ！ネットで申告e-Tax（イータックス）

イータックスは、インターネットに接続しているパソコンがあれば、国税に関する各種手続（所得税などの申告、全税目の納税及び各種申請・届出等）を自宅などから行うことができます。

① 国税庁ホームページから電子申告

自宅などから国税庁のホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して、イータックスで送信することができます（確定申告書等作成コーナーは「確定申告特集ページ」からご利用ください）。

② 最高5,000円の税額控除

平成22年分の所得税の確定申告を本人の電子署名及び電子証明書を付して、申告期限内にイータックスで行うと、所得税額から最高5,000円の控除を受けることができます。

※平成19年分から平成21年分のいずれかの年分の確定申告で、この控除を受けた方は、受けられません。

③ 添付書類の提出省略

所得税の確定申告をイータックスで行う場合、医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容（病院などの名称・支払金額等）を入力して送信することにより、これらの書類の提出又は提示を省略することができます（確定申告期限から3年間、書類の提出又は提示を求められることがあります）。

④ 還付金がスピーディー

イータックスで申告された還付申告は早期処理しています（3週間程度に短縮）。

⑤ 24時間いつでも利用可能

所得税の確定申告期間中は、24時間イータックスの利用が可能です。

この機会に是非イータックスをご利用ください。

手続き等の詳しい内容は、イータックスホームページ（<http://www.e-tax.nta.go.jp>）をご覧ください。



便利で安全なオンライン手続きをしてみませんか？

電子証明書って何？

行政手続きのオンライン化が進み、様々な手続きがインターネットを通じて手軽にできるようになりました。

電子証明書は、オンライン手続きに必要な本人確認の情報を住民基本台帳カード内に保存することで、「なりすまし」や「改ざん」を防ぎ安全にオンライン手続きを行うことができます。



公的個人認証の電子証明書を取得して、オンライン手続きを始めてみませんか？

【電子証明書の取得方法】

申込み窓口 住民生活課（早来庁舎）・住民総合相談室（追分庁舎）

※あらかじめ住民基本台帳カード（手数料 500 円）の取得が必要です。住民基本台帳カードは申請から交付までに約 2 週間かかるため、電子証明書と同時申請することはできません。

電子証明書発行手数料 500 円

必要な書類等 住民基本台帳カード、本人確認書類（運転免許証などの本人であることが確認できる書類）、印鑑

電子証明書の有効期間 発行（更新）手続きの日から 3 年間

※住民基本台帳カードの表面に記載されている有効期間(10年間)とは異なりますのでご注意ください。

【電子証明書のほかに準備するもの】

住民基本台帳カードの中に保存されますので、ICカードリーダーライター（住民基本台帳カードの情報を読み取るための装置）をご準備ください。

ICカードリーダーライターは家電量販店やインターネット販売で購入できます。

（参考価格 2,500 円から 4,000 円程度）

問合せ 住民生活課住民生活グループ ☎ 2940

公的個人認証を利用する主なオンライン手続き

国税電子申告・納税システム <http://www.e-tax.nta.go.jp/>

自動車保有関係手続き <http://www.oss.mlit.go.jp/portal/>

※詳細な情報についてはホームページをご覧ください。

住基カード <http://juki-card.com/index.html>

電子証明書（公的個人認証ポータルサイト） <http://www.jpki.go.jp/index.html>

ICカードリーダーライター <http://www.jpki-rw.jp/>

みんなの力で、暴力追放～1月14日までは「冬の暴力追放運動」期間です～

平成 22 年現在、警察庁が把握している日本全国の暴力団構成員数は約 4 万人とも言われ、警察による取締りや地域住民による暴力団排除運動にもかかわらず、未だに隠然たる勢力を保持しています。

暴力団は社会情勢や経済動向の変化に敏感に反応して、組織ぐるみのヤミ金融事犯や不正不動産取引などに深く関与しており、社会問題化している振り込め詐欺や架空請求詐欺など、経済弱者を狙った犯罪を敢行しています。

皆さんの力で社会の敵である「暴力団」を追い出し、明るい街を作りましょう。

なお、暴力に関するお悩みのある方、又は暴力団に関する情報がありましたら、最寄りの警察署・交番または暴力追放センターまでご連絡ください。

問合せ・連絡先

北海道暴力追放センター ☎ 0120 - 210 - 490

苫小牧地区暴力追放運動推進協議会 ☎ 0144 - 37 - 8930

苫小牧警察署 ☎ 0144 - 35 - 0110



お知らせ

平成23年度園児募集 町立追分幼稚園

安平町立追分幼稚園では、次のとおり平成23年度の入園児を募集します。

入園対象者 満4歳児（平成18年4月2日生～平成19年4月1日生）

募集人数 30名（2年保育）
入園料 3,000円（入園時のみ）

保育料 月額7,000円

申込期間

1月5日（水）～31日（月）

※土日、祝日を除く。

その他

①2月2日（水）に町立追分幼稚園で入園説明会を予定しています。時間については、お申込み時にご連絡します。

②満5歳児については、定員30名以内で随時申し込みを受け付けています。

申込み・問合せ 教育委員会
学校教育課学校教育グループ

☎2083

豆腐づくり教室

地元安平町産の

安心で安全な大豆

を使って豆腐を作ってみませんか？

おいしいおからも、ぜひご

賞味ください!!

日時 1月21日（金）9時～13時（集合8時50分）

会場 安平町農産物加工研究センター

講師 ポプリの会（町内農業者女性部）

対象・人数 町内在住者10名

内容 豆腐づくり

参加料 1人500円（材料費として）

申込期限 1月5日（水）～1月13日（木）

※定員を超えた場合は抽選とします。

※定員を超えた場合は抽選とします。

また、その場合は初めて参加される方を優先させていただきます。（抽選は農林課にて厳正に行います。抽選結果については14日（木）に電話連絡します。）

持ち物、その他

・エプロン、三角巾など頭を覆うもの

・大きめの袋、タッパなど



（1人当たり豆腐4丁程度持ち帰り用）

・会場が分らない場合は、申込み時に申し出てください。

申込み・問合せ 農林課農政・畜産グループ ☎2515

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の年金からのお支払について

国民健康保険税や後期高齢者医療保険料は、次の条件を満たす方は年金からの天引きによりお支払いいただくこととしていますが、申出により年金からの天引きを停止して、口座振替によりお支払いいただくこともできます。

現在年金天引きで納めている方や、次の条件を参考に、これから年金天引きになると思われる方で口座振替をご希望の場合は、必要なものをご持参のうえ、役場窓口にお越しください。

【年金天引きの条件】
国民健康保険の場合
同じ世帯内の国民健康保険加入者全員が65歳以上の場合に、世帯主の年金から天引きします。ただし、年度の途中

で世帯主の方が75歳になって後期高齢者医療に加入する場合は年金天引きとなりません。

後期高齢者医療の場合

原則として、後期高齢者医療に加入する全ての方が対象となります。ただし、加入後直ちに年金天引きとはなりません。年金天引きを開始する際には事前にお知らせします。

手続きに必要なもの

・口座番号のわかるもの（通帳等）※北海道銀行、とまこまい広域農協、北央信用組合、ゆうちょ銀行のいずれか

・通帳のお届け印

手続窓口

税務課（早来庁舎）・健康福祉課保険医療室（追分庁舎）

問合せ 税務課税務グループ ☎2513

安平町在宅介護者を支える会交流会のお知らせ
在宅介護者を支える会では、介護者が元気になるための交流会において学習会を計画しました。

現在介護をされていない方も、「在宅介護者を支える会」に賛同される方の参加も大歓迎です。

広告欄

まもなく試乗できます!! 100%電気自動車

Nissan
LEAF
リーフ

Zero Emission



モーターとリチウムイオンバッテリーによる異次元の走りを体験してみませんか
まったく新しいクルマとの生活が始まります。

車検・点検・板金修理・車のことなら
追分自動車工業株式会社
安平町追分若草3-69 ☎25-3786

迎ですので、ぜひご参加ください。

日時 1月17日(月)

11時〜14時30分

場所 ぬくもりセンター

内容 介護の理論と実際、移動・移譲の実際

参加費 1人500円(昼食費用は参加費に含まれています。)

申込期限 1月14日(金)

申込み・問合せ

☎ 25 4556

国立北海道障害者職業能力開発校 入校生追加募集

国立北海道障害者職業能力開発校は、求職中のしょうがい者を対象に、就労に必要な知識や技能を習得し自立を目指す職業訓練施設です。平成23年度の入校生を各訓練科目の定員に達するまで募集しています。応募方法など詳しくは、本校または最寄りの公共職業安定所にお問い合わせください。

問合せ 国立北海道障害者職業能力開発校

☎ 0125・52・2774

地上デジタル放送簡易チューナーの無償給付について

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できない「NHK放送受信料全額免除世帯」に対する支援を行っています。その支援の対象に「町民税非課税世帯」を加えることとなりました。

また地上デジタル放送に対応できていない「世帯全員が町民税非課税の措置を受けている世帯」に、簡易なチューナー(1台)を無償で給付(配送)します。

申込受付期間

1月24日〜7月24日

問合せ 総務省地デジチューナー支援実施センター

☎ 0570・023724

※NHK放送受信料全額免除世帯への支援の問合せは、

総務省地デジチューナー支援センター

☎ 0570・033840

安平・厚真行政事務組合 第6期分別収集計画の策定について

安平・厚真行政事務組合では、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律(容器包装リサイクル法)第8条第1項の規定に基づき、第6期分別収集計画(計画期間 平成23〜27年度)を策定しました。

本計画は、びん・缶・ペットボトル・紙パック・段ボール・プラスチック類等、容器包装廃棄物の分別収集の取組みとリサイクルの具体的な推進方策を明らかにするものです。

計画の全文は住民生活課(早来庁舎)、追分住民総合相談室及び安平・厚真行政事務組合で縦覧することができます。また、安平町ホームページでもご覧いただけます。

問合せ

安平・厚真行政事務組合

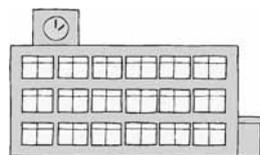
☎ 22 3151



追分中学校新校舎建設 工事着工のお知らせ

現在の追分

中学校は、昭和44年に建設され築後42年を経過しました。老朽化が随所で進んでいることなどから、12月下旬から現在の敷地と旧追分駐在所横の敷地等を活用し、役場追分庁舎側に新校舎建設工事を着工しています。また、平成23年度以降体育館グラウンド整備、旧校舎の解体工事を計画しています。



隣接されている皆さまには、工事期間中ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、新校舎の概要の詳細については、あらためて広報紙でお知らせします。

工事の詳細については、施設課施設グループ(☎ 22 2516)までお問い合わせください。

校舎概要

所在地 安平町追分本町6丁目56番地

丁目56番地

校舎概要

所在地

安平町追分本町6丁目56番地

構造 鉄筋コンクリート造
2階
敷地面積 24,737.00㎡

床面積 2,175.58㎡

工期 着工 12月下旬
竣工予定 平成24年1月31日

供用開始 平成24年4月

問合せ

学校教育課学校教育グループ
☎ 25 2083

安平町から直送します! ホンモノの雪ダルマ

雪ダルマは通年お届けいたします。

問い合わせ先・販売元

郵便振込口座番号 02720-2-27677
加入者名 ハヤキタユキダルマカイ
〒059-1501 安平町早来大町129
(☎ 0145-22-4428)



雪ダルマ A(左) 4,000円 重量3kg
雪ダルマ B(右) 5,000円 重量7kg
※郵送料・消費税込

広告欄

スキルアップセンターとまこまい 2月開催パソコン教室					
No.	ステップ	コース名	日程	内 容	受講料 テキスト代
一般コース（9時30分～11時30分）					
1	1	パソコン入門	2・4日	起動と終了、マウス操作、文字入力	3,360円 515円
2	1	パソコン入門 （オプション）	7日	文字入力	2,195円 -円
3	3	表計算ソフト 基本操作	9・14・16・ 18・21・23日	エクセルの基本操作	7,560円 1,050円
一般コース（夜間18時30分～20時30分）					
4	2	文書作成ソフト 基本操作	1・3・4・ 7・9・10日	ワードの基本操作	7,560円 1,050円
5	4	文書作成ソフト活用	14・16・18・ 21・23・25日	ワードの応用操作	7,560円 2,100円

スキルアップとまこまい（地域職業センター）では、左表の日程で2月のパソコン講習会を実施します。みなさんも挑戦してみませんか。

受付期間 1月6日（木）～17日（月）

申込み・問合せ
スキルアップセンターとまこまい
☎0144-55-6622

町内求人情報（1月5日現在）

事業所・所在地・電話	職 種	賃金・就業時間	年齢・休日	免許資格・その他
（株）北海道コクボ （早来富岡254-8） 担当：管理部 畠山 ☎②4169	洋菓子ライン 製造員	月額 124,875円 8時30分～17時	年齢制限なし その他	普通自動車免許1種 雇用・労災・健康・厚生
北日本環境開発（株） （苫小牧市表町2-3-18 富士ビル3F） 担当：川村 ☎0144-32-5939	一般事務員 （請）	月額 138,375～141,750円 8時30分～15時 8時30分～17時	年齢制限なし 土（隔週）日、 祝	普通自動車免許1種 雇用・労災・健康・厚生

※ハローワーク求人情報抜粋のため、既に採用済みの場合もあります。ご希望の職場がございましたら、各事業所の担当者にご確認ください。
※面接にはハローワーク発行の紹介状が必要です。

苫小牧市医師会休日当番実施医療機関（診療時間9時～17時）

1月（内科）	1月（外科）
9日 とまこまい北星クリニック 拓勇東町4 ☎⑤7 8000	9日 同樹会苫小牧病院 新中野町3 ☎③⑥ 1221
10日 横山内科消化器科 川沿町4 ☎⑦④ 0011	10日 光洋整形外科・内科・ リハビリ 光洋町2 ☎⑦① 2700
16日 みなかみ医院 新中野町3 ☎③② 2335	16日 苫小牧日翔病院 矢代町2 ☎⑦② 7000
23日 阿部内科医院 本町1 ☎③⑥ 0066	23日 ハート整形 ペインクリニック 三光町2 ☎③③ 7000
30日 苫小牧消化器外科 北栄町3 ☎⑤① 6655	30日 山下医院 大成町1 ☎⑦② 8828
2月（内科）	2月（外科）
6日 神谷病院 桜木町2 ☎⑦① 2351	6日 三上外科整形外科 元中野町3 ☎③③ 7815



苫小牧市夜間・休日急病センター（苫小牧市旭町2丁目）☎⑤ 0001

- 科目 内科、小児科
- 診療時間 平日：19時～翌朝7時 土曜：14時～翌朝7時
日曜・祝日、年末年始（12/31～1/3）：9時～翌朝7時

次回町広報配布日は

□町広報配布日は次のとおりです。

広報笑顔(スマイル)1月号は20日(木)、
広報あびら2月号は7日(月)が配布日となります。

企画課企画グループ ☎② 2751

平成23年1月1日付け 機構改革について

平成23年1月1日から総務課と情報課が統合となり、これまで追分庁舎で行っていた情報政策に関する業務は総務課(早来庁舎)で行うことになりました。

これに伴い「あびらネット」の加入や廃止に関する各種問い合わせ先も変更となりますのでご了承ください。

☎② 2511

【改正前の総務課】



【改正後の総務課】



町職員人事

1月1日付 異動

総務課

情報グループ主幹 坪田真一(情報課情報グループ主幹)、同主査 武田一倫(同情報グループ主査)

安平町選挙管理委員会

書記 坪田真一、武田一倫

12月31日付 退職

高田 潔(情報課長)、野口

弘(健康福祉課課長補佐)

善意

安平町を応援します!
ふるさと納税
本野仁平さん(札幌市)

(11月24日~12月17日受付分)
小中学校へ
雑巾250枚
・しらゆりの会
代表 工藤康子

町へ
一般寄付
・浅野フチエさん(追分花園)
文化・スポーツ振興基金
・畑山和子さん(早来大町)
社会福祉協議会へ
篤志寄付
・遠浅自治会婦人部(遠浅)
広報あびら12月号点訳
・安平町赤十字点訳奉仕団
魚焼き器
・匿名
クリスマスチャリティビール
パーティ収益金
・早来料理飲食店組合苦小牧
食品衛生協会早来支部

お誕生おめでとうございます

吉澤乃愛

12/10(女・成人) 追分若草

三河歩

12/16(女・洋) 安平

お悔やみ申し上げます

遠藤をしゑ 11/10 (89) 追分緑が丘
清水史郎 11/21 (71) 早来大町
八木モト 11/22 (90) 追分相が丘
宮内良人 11/28 (80) 追分本町
藤澤良正 12/1 (72) 追分相が丘
矢部定夫 12/2 (77) 早来瑞穂
浅野重四郎 12/3 (89) 追分花園
小塚鉄也 12/12 (64) 早来大町
平間和子 12/13 (78) 追分本町
中川武一 12/14 (87) 安平
浅沼マサエ 12/16 (71) 追分弥生
亀井康市 12/21 (82) 追分若草

公営住宅・特公賃住宅・町
営住宅の入居者募集は、笑顔
(スマイル)をご覧ください。

マチの人口・世帯

総人口 8,977人(-23)
男性 4,446人(-13)
女性 4,531人(-10)
世帯数 4,265世帯(-6)
(平成22年12月25日現在)

交通事故死
ゼロ運動

平成22年12月25日現在 49日

運転免許証更新時講習

		2月	時間	場所
一講	般習	2日・10日・17日・22日・25日	10時00分	苦小牧市 安全運転センター
		8日・18日	13時30分	
優講	良習	1日・3日・4日・8日・9日・15日 16日・18日・23日・24日・28日	10時00分	
		17日	13時30分	
		10日・22日	15時30分	

このほかの講習日程(違反・初回)については、苦小牧警察署にお問合せください。☎0144・35・0110

元気に 大きくな～れ!



けんご
藤田賢吾くんと
お母さんの美和さん
(早来北進)



あかり
奥田朱里ちゃんと
お母さんの浩子さん
(早来大町)



きはな
中島綺花ちゃんと
お母さんの里美さん
(早来栄町)

CHILD & MOTHER

表紙 「重ねたお餅で1年の幸せを」
12月27日 24H チャリティ野球実行
委員会からケアハウス サックルへ

編集後記

明けましておめでとございませう。2011年も広報あびらをよろしくお願ひします。

毎年冬になると話題を提供してくれるスケートの選手たち。早来中スケート部女子は団体4連覇、唯一の男子中村君は兄たちを超える4冠達成に向けて強いスケートティングを披露してくれることでしょう。(K)

町内でこれだけ生の演奏を聞ける贅沢を感じながら取材をした年の暮れ。

しかしいろいろな事業の中には実は集まりの寂しいものもあります。

これらのすばらしさや感動は、参加して感じてもらうのが一番だと思います。

広報は結果をお伝えする役割はありますが、「参加のきっかけ」を感じる内容を伝える役割も大事なこととあらためて新年を迎えるにあたって思いました。(N)

発行

安平町 企画編集／企画課企画グループ

☎05911595

勇払郡安平町早来大町95番地(☎0145②2511)